

水道事業ローリングシート(個別事業点検表)

目指すべき方向性		持続	基本政策		6 経営基盤の強化		施策	6-2 組織能力の向上		事業	6-2-2 人材の育成		担当課	上下水道総務課	
総事業費			12,186千円		事前・中間評価										
計画額	令和元年度(予算額)		令和2年度(予算額)	令和3年度(予算額)	令和4年度(予算額)	令和5年度(予算額)	令和6年度(予算額)	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度				
	1,160千円		1,160千円	1,114千円	1,384千円	1,155千円	1,165千円	1,262千円	1,262千円	1,262千円	1,262千円				
取組内容、数値目標及びスケジュール (単年度)	・局研修計画を継続して実施し、研修の参加を促進します。 ・職務に必要な資格取得を奨励します。		・局研修計画を継続して実施し、研修の参加を促進します。 ・職務に必要な資格取得を奨励します。	・局研修計画を継続して実施し、研修への参加を促進します。 ・職務に必要な資格取得を奨励します。	・局研修計画を継続して実施し、研修への参加を促進します。 ・職務に必要な資格取得を奨励します。	・局研修計画を継続して実施し、研修への参加を促進します。 ・職務に必要な資格取得を奨励します。	・局研修計画を継続して実施し、研修への参加を促進します。 ・職務に必要な資格取得を奨励します。	・局研修計画を継続して実施し、研修への参加を促進します。 ・職務に必要な資格取得を奨励します。 ・BPRを実践し、職員一人ひとりが日常的にBPRに取り組む風土の醸成を図ります。	・局研修計画を継続して実施し、研修への参加を促進します。 ・職務に必要な資格取得を奨励します。 ・BPRを実践し、職員一人ひとりが日常的にBPRに取り組む風土の醸成を図ります。	・局研修計画を継続して実施し、研修への参加を促進します。 ・職務に必要な資格取得を奨励します。 ・BPRを実践し、職員一人ひとりが日常的にBPRに取り組む風土の醸成を図ります。					
	総事業費		5,049千円		終了時評価										
	決算額	671千円		847千円	795千円	989千円	1,003千円	744千円							
	達成状況	・有料研修の実績については、延べ21人が15講座を受講し、水道事業体の職員としての見識を広げた。 ・職務に必要な資格については、6名が受講又は受験し、資格(エネルギー管理員1名、特別管理産業廃棄物管理責任者1名、公害防止主任者3名、防火管理者1名)を取得した。		有料研修の実績については、延べ25人が19講座を受講し、水道事業体の職員としての見識を広げました。 ・職務に必要な資格については、6名が受講し、資格(水道技術管理者1人、安全管理者2人、エネルギー管理員1人、公害防止主任者1人、防火管理者1人)を取得しました。	・有料研修の実績については、延べ23人が14講座を受講し、水道事業体の職員としての見識を広げました。 ・職務に必要な資格については、8名が受講し、7人が資格(水道技術管理者1人、給水装置工事主任技術者2人、衛生管理者1人、公害防止主任者2人、石綿作業主任者1人)を取得しました。	・有料研修の実績については、延べ35人が21講座を受講し、水道事業体の職員としての見識を広げました。 ・職務に必要な資格については、3人が受講し、2人が資格(水道技術管理者1名、給水装置工事主任技術者1人)を取得しました。	・有料研修の実績については、延べ58人が24講座を受講し、水道事業体の職員としての見識を広げました。 ・職務に必要な資格については、3人が受講し、2人が資格(水道技術管理者1名、給水装置工事主任技術者1人)を取得しました。 ・東京ガスネットワーク株式会社との「BPR支援に関する連携協定」に基づき、同社社員のアドバイスを受けながら職員(9名)がBPRに取り組み、その内容を局内で共有しました。	・職務に必要な資格については、7人が資格(給水装置工事主任技術者4人、石綿作業主任者1人、エネルギー管理企画推進者2人)を取得しました。 ・有料研修の実績については、延べ27人が20講座を受講し、水道事業体の職員としての見識を広げました。 ・職員(9名)が前年度の実践職員などからアドバイスを受けながらBPRに取り組み、その内容を局内で共有しました。							